

## 令和元年度 第1回学長選考会議記録

日 時 令和元年6月24日(月) 17時00分～17時51分  
場 所 第一会議室(事務局管理棟3階)  
出席者 井岡委員, 尾池委員, 松本委員, 村岡委員, 野村委員, 渡邊委員, 黒子委員,  
高田委員, 小路田委員  
列席者 酒居監事, 福田監事  
事務局 岩阪事務局次長/総務・企画課長, 荒堀総務・企画課課長補佐,  
境総務・企画課総務係長  
議 長 高田委員

議事に先立ち,

- ①井深理事から, 議長選出に係る議事までは議事進行を行うことの説明があり, これを了承
- ②井深理事から, 教育研究評議会及び役員会から選出する委員の任期満了に伴い, 新委員が選出されたことの報告の後, 各委員の自己紹介
- ③前回会議記録(平成31年3月27日～29日開催(書面審議))を確認

審議事項

### 1. 議長の選出について

井深理事から, 学長選考会議規程第5条第1項による議長選出方法について, ①立候補者の確認, ②推薦者の確認, ③投票の順で議長を選出したいとの提案があり, 審議の結果, これを承認した。井深理事から立候補者について照会があり, 立候補者がなかったため引き続き推薦者について照会があった。野村委員から高田委員を推薦したいとの発言があり, 井深理事から諮られ, 全会一致により, 高田委員を議長に選出した。

なお, 議長選出に伴い井深理事が退席し, 高田委員から議長就任の挨拶があった。

### 2. 学長選考の手続きについて

高田議長から, 来年度実施の学長選考に向けて, 学長選考基準の見直しをする必要があるとの説明があった。続いて, 事務局より資料1-1及び1-2により学長選考基準の概要及びスケジュールについて説明があり, 議長より意見聴取があった。

黒子委員から, 学長選考基準への学長任期の記載について質問があり, 事務局から任期については規程で明示しており, 本会議の判断で任期の見直し, 基準に明示することは可能であるとの説明があった。また黒子委員から, 4年任期の場合, 新学長の任期は第4期中期目標・中期計画の3年目までになり, 任期の合理性について疑問を感じるとの意見があった。

村岡委員から, 企業の場合, これまでの方向性を踏まえながら発展的に動かしてい

くのが組織の永続性を保ち、改革を進めるためには必要かつ合理的であると考えられている、新学長の任期については中期計画最終年度のさらに前年度に就任し、当期の方向性を踏まえ来期の計画を立てて、実行に移すというのが合理的であるとの意見があった。

松本委員から、中期計画期間と学長の任期がリンクしていないことに違和感を持つので、議論すべきではとの意見があった。

高田委員長から、任期については引き続き議論を重ね、任期を見直すべきという意見が出た場合は改めて審議したいとの発言があった。また、中期目標・中期計画の作業スケジュールを考慮に入れて学長の任期を定めるのが合理的であるとの複数の委員からの意見があり、次回本会議で両スケジュールの対応を示した資料を提示することとした。

井岡委員から、学長が交代することでこれまでの方向性が大きく変わることを危惧するので、これまでの本会議での議論や大学の方向性で維持すべきところは維持できるように、選考基準について検討したほうよいのではとの意見があった。

小路田委員から、新学長は、中期計画最終年度の前年度に就任が合理的であると思うが、次の学長選考方法については、政府が骨太の方針で示された内容を鑑みると、意向調査の実施を含め文科省や他大学の動向を見ながら検討する必要があるとの意見があった。

井岡委員から、意向調査については、文部科学省の考え方に対して本会議で実施の是非について議論した結果、必要であると判断し実施している経緯があるとの意見があり、事務局から意向調査の実施についても今後検討する必要があるとの説明があった。

尾池委員から、大学を取巻く情勢の変化にどのように対応していくかというよりも、大学として長期ビジョンを立て、研究、教育、社会貢献のどこにプライオリティを置くかを考えた上で、そのためにはどのような学長が必要かということを議論すべきであるとの意見があった。

以上、意見交換した結果、学長選考基準の見直しについては来年の3月の本会議での決定を目標に、今回出た意見を踏まえ引き続き議論することとした。

## 2. 学長の業務執行状況の確認について

議長から、今年度実施する学長の業務執行状況の確認について、「学長選考及び解任手続きに関する規程」第8条に基づき実施したいとの説明があり、審議の結果、これを承認し、議長から学長に自己評価書の提出を依頼することとした。

## 3. その他

特になし

次回の学長選考会議の開催時期については調整の上決めることとして散会

以 上